OKI
PRINTING SOLUTIONS

かんたんセットアップ

B810n

G1738560

ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『ハードウェアガイド』「安全上のご注意」をお読みください。

1 設置環境、電源・アースを確認する

⚠警告

- 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードセットは、本機には使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告

- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。

⚠警告

- アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、設地工事を電気工事業者に相談してください。

⚠警告

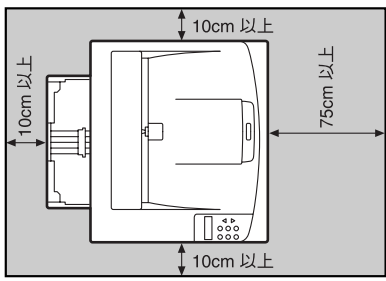
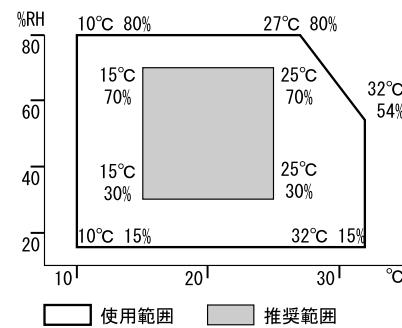
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 延長コードの使用は避けてください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

⚠注意

- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

設置環境を確認する

設置環境については、次のことを守ってください。

- 本機は、水平でがたつきのない場所を選んで設置してください。
- 用紙の補給、消耗品の交換、紙づまりの処置などをスムーズに行うために、本機の周辺に目安として図のようなスペースを確保してください。

- 温度や湿度が以下の使用範囲に収まる場所に設置してご使用ください。

- 設置する台の水平度：前後左右 5mm 以下
- 故障の原因になりますので、次のような場所には置かないでください。
  - 直射日光の当たる所
  - エアコンや暖房機などの温風・ふくしゃ熱が直接当たる所
  - 通気性、換気の悪い所。また、ほこりの多い所
  - ラジオ、テレビ、その他のエレクトロニクス機器に近い所
  - 加湿器に近い所

電源・アースを確認する

本機の電源については、次のことを守ってください。

- 100V、10A 以上、50/60Hz の電源をご使用ください。
- 本機のアース端子は必ずアース対象物に接続してください。アース対象物は次のとおりです。
  - コンセントのアース端子
  - 接地工事（D種）を行っているアース線

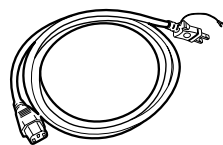
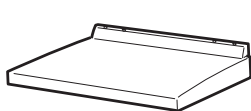
2 同梱品を確認する

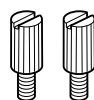
不足品や不具合があった場合は、本機を購入された販売店までご連絡ください。

❖ **使用説明書、CD-ROM**

☑ **かんたんセットアップ（本書）**
☐ **クイックガイド**
☐ **ハードウェアガイド**
☐ **管理者の方へ**
☐ **CD-ROM**
「プリンタソフトウェア CD-ROM」1 枚

❖ **部品**

☐ **電源コード**

☐ **給紙トレイカバー**

☐ **ブラケット（2 個）**

☐ **ねじ（2 本）**

補足

- インターフェースケーブルは同梱されていません。ご使用になるパソコンに合わせて、別途ご用意ください。

❖ **その他**

☐ **お客様登録はがき、保証書**

3 プリンターを取り出す

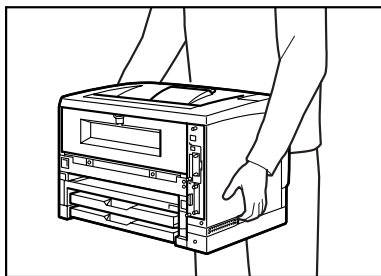
本機には輸送時の振動や衝撃から機器を守るために、固定材や保護テープが取り付けられています。本機を設置場所（もしくはその付近）に運んだら、これらの固定材や保護テープを取り外してください。

⚠注意

- プリンター本体は約 23.9kg あります。
- 機械を移動させるときは、両側面の中央にある取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

重要

- 固定材や保護テープは必ずすべて取り外してください。取り外さないで動作させると、故障の原因になります。
- 取り外した固定材や保護テープは汚れています。手や衣服などに触れないように注意してください。

1 両サイド下部の取っ手を持ち、プリンター本体を取り出します。

2 プリンターを覆うビニールを開きます。

3 固定用のテープを取り除きます。

4 トナーカートリッジをセットする

⚠警告

- トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

⚠警告

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）が手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠注意

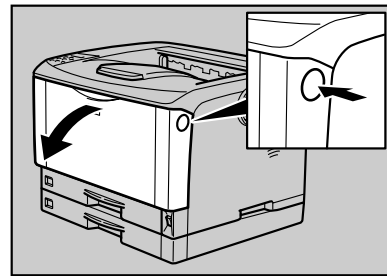
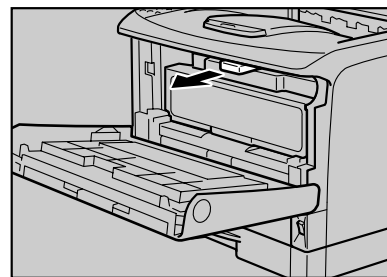
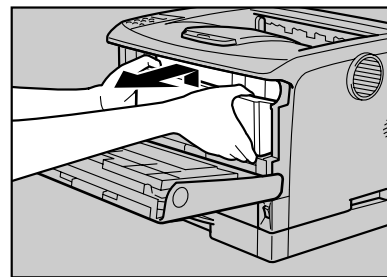
- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

⚠注意

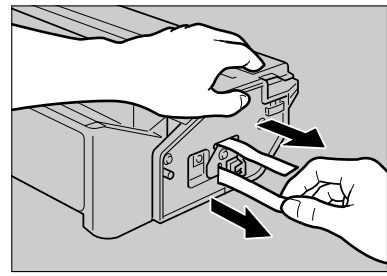
- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- 衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

重要

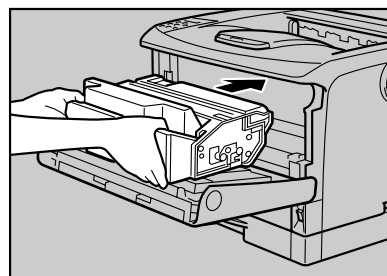
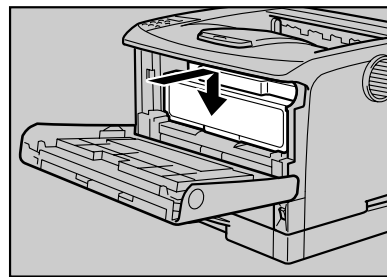
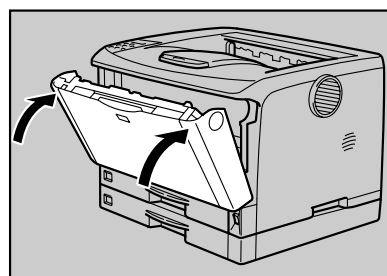
- 前カバーを開けたまま長時間放置しないでください。トナーカートリッジは長時間光に当てると性能が低下します。トナーカートリッジはすみやかにセットしてください。
- 同梱されているトナーカートリッジの寿命は、A4 サイズで、「ISO/IEC 19752」に準拠し、印字濃度が工場出荷初期設定値の場合、約3,000ページです。「ISO/IEC 19752」とは、国際標準化機構（International Organization for Standardization）より発行された「印字可能枚数の測定方法」に関する国際標準です。
- 実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、セット方向、印刷内容、一度に印刷する枚数、環境条件によって異なります。トナーは時間の経過とともに劣化するため、使用期間によっては、上記ページ数より早く交換が必要になる場合があります。
- トナーカートリッジ（消耗品）は保証対象外です。

1 前カバーオープンボタンを押して前カバーを開けます。

2 プリンター本体とトナーカートリッジの間の固定材を取り除きます。

3 トナーカートリッジの取っ手を持ち、少し持ち上げながら手前に引き抜きます。

補足

- トナーカートリッジを置くときは、机などの平らで突起物のない場所を選んでください。
- トナーカートリッジを斜めに立て掛けたり逆さまにしないでください。

4 トナーカートリッジを水平な場所に置き、片手を添えながらトナーシール2本を水平に引き抜きます。

重要

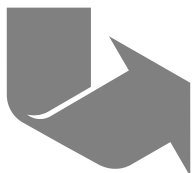
- トナーシールを引き抜かないで使用すると故障の原因になります。必ずトナーシールを引き抜いてから使用してください。
- トナーシールは必ず水平に引き抜いてください。上方向や下方向に引き抜くと、トナーがこぼれやすくなる原因になります。
- 手や衣服を汚さないように注意してください。
- トナーシールを引き抜いたあとは、トナーがこぼれやすくなっています。トナーカートリッジを振ったり衝撃を与えたりしないでください。

5 トナーカートリッジの取っ手を持ち、プリンター内部に押し込みます。

6 奥に突き当たったところで、トナーカートリッジを押し下げます。

7 前カバーを閉めます。

重要

- トナーカートリッジが奥まで正しくセットされていないと、前カバーが閉まりません。そのときはトナーカートリッジを一度取り出し、セットし直してください。

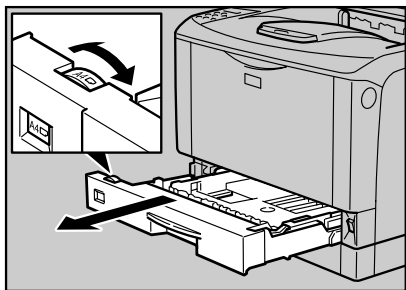
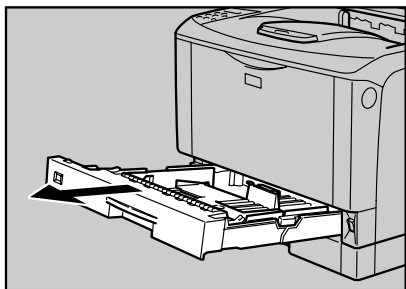
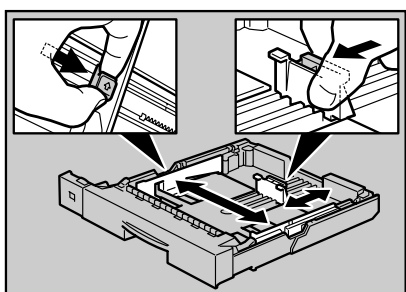
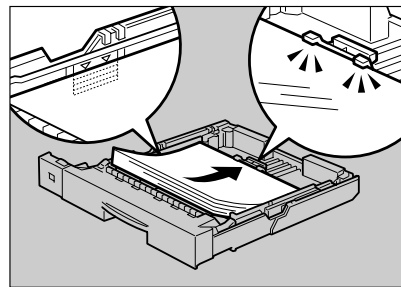
参照

- トナーカートリッジをはじめとする各種消耗品の交換については、『ハードウェアガイド』「消耗品の交換」を参照してください。
- 消耗品をお買い求めの際は、『ハードウェアガイド』「消耗品一覧」を参照してください。

かんたんセットアップ

5 用紙をセットする

重要

- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- 一つのトレイに異なる種類の用紙を混在させないでください。
- 印刷中に、前・後ろカバーや手差しトレイの開閉、給紙トレイの引き出しを行わないでください。

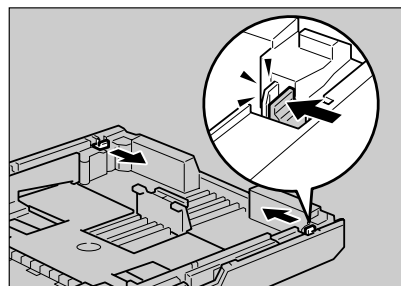
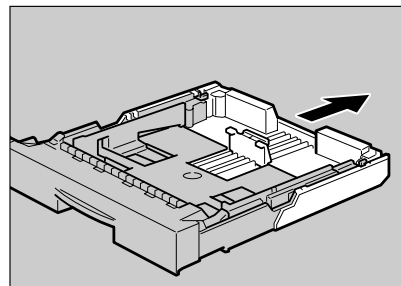
1 給紙トレイを止まる位置まで引き出します。用紙サイズダイヤルの表示を、セットする用紙のサイズ・用紙の方向に合わせます。

2 前面を持ち上げて引き抜きます。

3 用紙ガイドの図の位置をつまみながら、用紙ガイドをセットする用紙サイズに合わせます。

4 印刷する面を下にして用紙をセットします。

重要

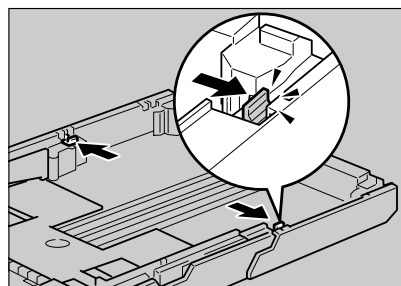
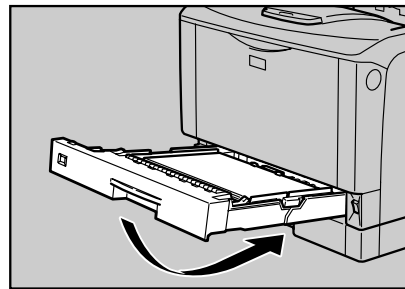
- 用紙の量が上限表示を超えないようにしてください。
- 用紙の先端が右側にそろっていることを確認してください。
- 用紙と用紙ガイドの間にすき間がないことを確認してください。すき間がある場合は、用紙ガイドを操作して調整してください。

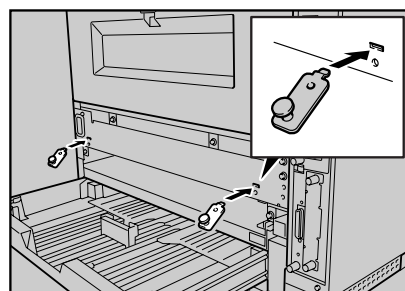
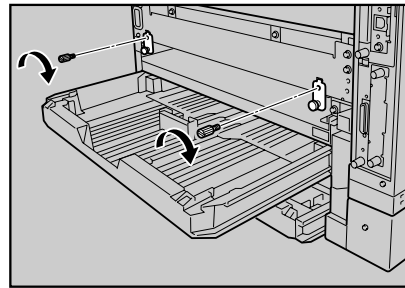
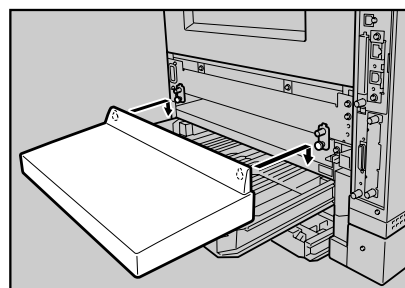
補足

- 複数枚の用紙が重なったまま一度に送られないように、用紙をパラパラとほぐしてからセットしてください。
- カールしている用紙、そりのある用紙は直してからセットしてください。

5 A4▯より大きいサイズの用紙をセットするときは、延長トレイを引き出します。

6 延長トレイの 2カ所のロックを内側にスライドさせて外します。

7 延長トレイを引き出します。

8 延長トレイの 2カ所のロックを外側にスライドさせて元に戻します。

延長トレイのロックがきちんとロックされていないと、用紙が正しく送られない原因になります。

9 前面を持ち上げるようにして給紙トレイを差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。

10 延長トレイを引き出した場合は、同梱の給紙トレイカバーを取り付けます。

11 ブラケット(2個)を本機の背面に取り付けます。

12 ねじを締め、ブラケットを固定します。

13 給紙トレイカバーの外側の穴にブラケットの突起部を差し込み、給紙トレイカバーを取り付けます。

補足

- 給紙トレイカバーには取り付け用の穴が 4つあります。穴の上には、目印の突起があります。
  - 給紙トレイカバーを本体トレイのカバーとして本体に取り付けるときは、外側 2つの穴を使用します。
  - 給紙トレイカバーを増設トレイのカバーとして増設トレイユニットに取り付けるときは、内側 2つの穴をカバーとして増設トレイについている突起部に差し込んで使用します。
- 用紙サイズ切り替えダイヤルにないサイズの用紙をセットするときは、ダイヤルを「＊」に合わせます。詳しくは、『ハードウェアガイド』「用紙をセットする」を参照してください。

重要

- トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。

参照

- 用紙に関する注意や保管、使用できない用紙については、『ハードウェアガイド』「用紙に関する注意」を参照してください。
- 不定形サイズや用紙種類の設定、手差しトレイへのセット方法については、『ハードウェアガイド』「用紙をセットする」を参照してください。
- 本機が推奨する用紙については、『ハードウェアガイド』「用紙の種類ごとの注意」を参照してください。

6 電源を入れる

⚠警告

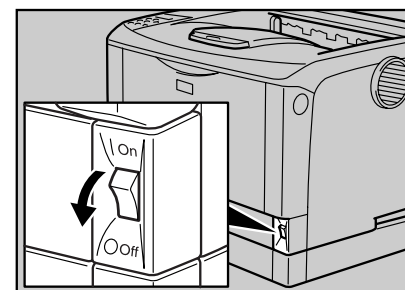
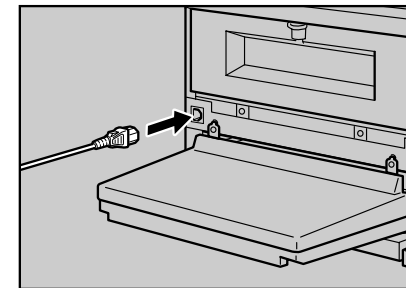
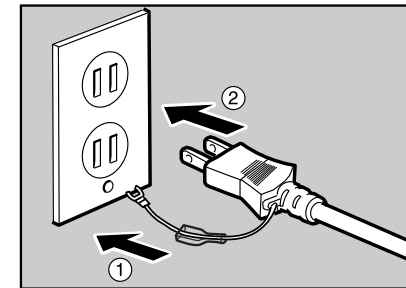
- 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードセットは、本機には使用しないでください。火災や感電の原因になります。

⚠警告

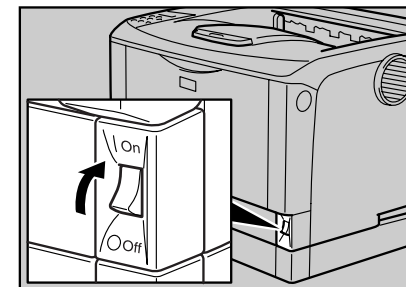
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

⚠警告

- アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、設地工事を電気工事業者に相談してください。
- アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

1 電源が「○ Off」側になっていることを確認します。

2 本体に電源コードを差してください。

3 アース線を接続し(①)、次に電源プラグをコンセントに差し込みます(②)。

重要

- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
- 電源プラグを差し込んだり抜いたりするときは、プリンターの電源スイッチを切ってから行ってください。

4 電源スイッチを「｜On」側にします。

操作部の電源ランプが点灯し、「オマチクダサイ」のメッセージが表示されます。本機の初期設定が完了するまでしばらくお待ちください。初期設定中に動作音が聞こえますが、故障ではありません。

初期設定中に電源を切らないでください。

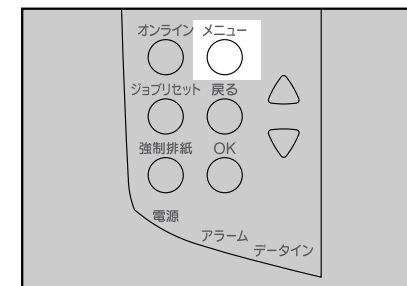
補足

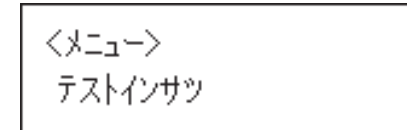
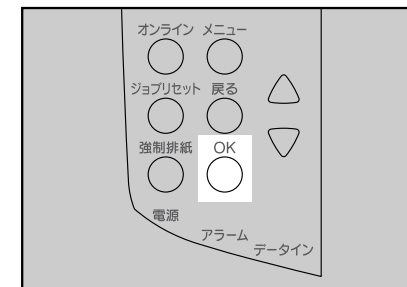
- 電源を切るときは、印刷中や印刷データの受信中でないことを確認してください。印刷中はデータインランプが点灯し、印刷データの受信中は点滅します。

7 テスト印刷する

プリンターが正常に印刷できることを確認するために、テスト印刷を行います。テスト印刷はプリンター本体の動作確認です。パソコンとの接続テストではありません。

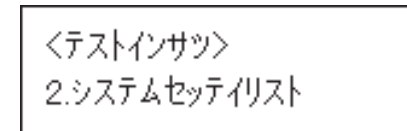
ここではシステム設定リストの印刷を例に説明します。

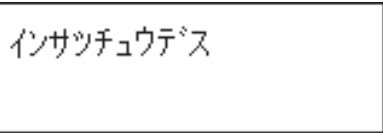
1 【メニュー】キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 【▲】【▼】キーを押して【テストインサツ】を表示させます。

3 【OK】キーを押します。

テスト印刷の選択画面が表示されます。

4 【▲】【▼】キーを押して【2.システムセッテイリスト】を表示させ、【OK】キーを押します。

<テストインサツ>
2.システムセッテイリスト

2枚目へ

5 **印刷中のメッセージが表示され、システム設定リストが印刷されます。**

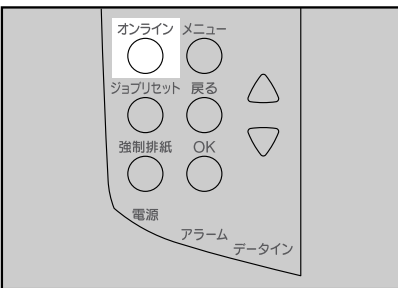
インサツチュウデ゛ス

補足

- 正常に印刷できないときは、ディスプレイにエラーメッセージが表示されていないか確認してください。エラーメッセージが表示されている場合は、『ハードウェアガイド』「困ったときには」を参照して、エラーの対処をしてください。

6 **オプション構成を確認します。**

参照

- システム設定リストの詳細については、『ソフトウェアガイド』「システム設定リストの見かた」を参照してください。

7 **【オンライン】キーを押します。**

通常の画面に戻ります。

インサツデ゛キマス
RPCS

8 パソコンに接続する

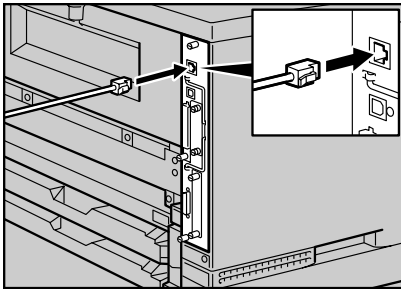
イーサネットケーブルで接続する

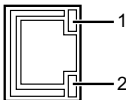
ハブなどのネットワーク機器を準備してから、本機にイーサネットケーブルを接続します。

本機のイーサネットボード(ポート)に、10BASE-Tまたは100BASE-TXのケーブルを接続してください。

重要

- イーサネットケーブルは同梱されていません。ご使用になるネットワーク環境に合わせて別途ご用意ください。

1 **プリンター本体背面のコネクターに、イーサネットケーブルを接続します。**

2 **もう一方をハブなどのネットワーク機器に接続します。**

3 **プリンター本体背面のイーサネットポートのランプ(LED)を確認します。**

1. ネットワークに正常に接続していると黄点灯します。
2. 100BASE-TX動作時は緑点灯し、10BASE-T動作時は消灯します。

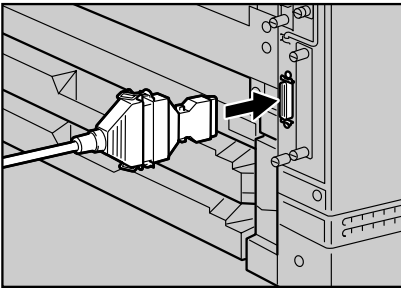
参照

- ネットワーク環境の設定については、「9.イーサネットを使用する」を参照してください。

パラレル ケーブルで接続する

1 **プリンター本体とパソコンの電源を切ります。**

2 **パラレルインターフェースケーブルをオプションの変換コネクターに接続し、プリンター本体背面のインターフェースコネクターに差し込みます。**

ハーフピッチ規格のパラレルインターフェースケーブルをご使用の場合は、変換コネクターの接続は必要ありません。直接プリンター本体背面のインターフェースコネクターに差し込んでください。

3 **もう一方をパソコンのインターフェースコネクターに接続して、両側のネジをしめて固定します。**

インターフェースケーブルはご使用になるパソコンに合わせて別途お買い求めください。また、電波障害を起こすことがありますので、インターフェースケーブルはシールドケーブルをお使いください。

4 **プリンター本体とパソコンの電源を入れます。**

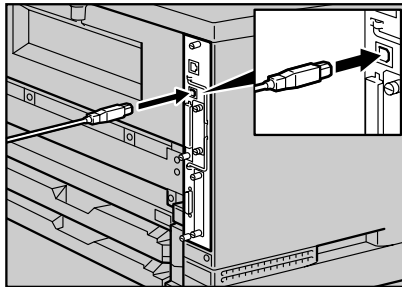
これで、本機とパソコンの接続は終了です。

「10.おすすめインストール」に進んでください。

USB ケーブルで接続する

重要

- USB接続は、Windows Me/2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2、Mac OS 9.x、Mac OS Xに対応しています。
- Windows Meのサポート速度は、USB1.1相当です。
- Macintoshでは、本体標準のUSBポートのみ対応しています。
- USBケーブルは同梱されていません。ご使用になるパソコンに合わせて、別途ご用意ください。

1 **プリンター本体背面のコネクターに、USBケーブルの小さい方のコネクターを接続します。**

2 **パソコンの電源を入れます。**

3 **もう一方をパソコンのUSBインターフェース、USBハブなどに接続します。**

これで、本機とパソコンの接続は終了です。パソコンにプラグアンドプレイ画面が表示されます。

詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」を参照してください。

参照

- プリンターが不正なデバイスとしてWindowsに認識されてしまった場合は、『ソフトウェアガイド』「USB接続がうまくいかないとき」を参照してください。

9 イーサネットを使用する

イーサネット接続の設定について説明します。

イーサネットケーブルを使用して本機をネットワークに接続する場合は、使用するネットワーク環境に応じて、必要な項目を操作部で設定してください。

IPv4を利用できる環境でIPv4アドレスに関する設定をする場合は、Network Monitor for AdminやWebブラウザーも使用できます。

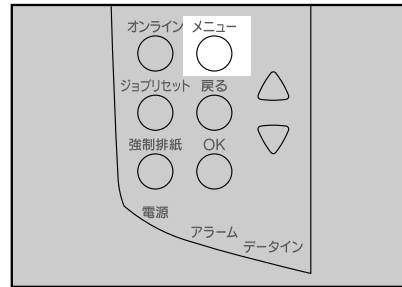
重要

- [ネットワーク設定]メニューで設定できる項目と、工場出荷時の値は以下のとおりです。

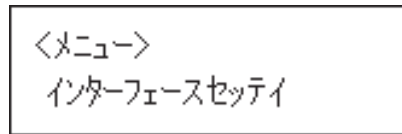
1.IPv4セッテイ	DHCP	Off
	IPv4アドレス	011.022.033.044
	サブネットマスク	000.000.000.000
	ゲートウェイアドレス	000.000.000.000
2.IPv6セッテイ	ステートレスセッテイ	ユウコウ
4.ユウコウプロトコル	IPv4	ユウコウ
	IPv6	ムコウ
	SMB	ユウコウ
	AppleTalk	ユウコウ
5.イーサネットソクド	ジドウセンタク	

- DHCP環境で使用する場合、IPv4アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスは自動的に設定されます。
- 有効プロトコルの「AppleTalk」は、オプションの拡張エミュレーション、PS3カードの装着時に表示されます。
- イーサネット速度は必要に応じて設定してください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」を参照してください。

IPv4を使用する場合

1 **操作部の【メニュー】キーを押します。**

メニュー画面が表示されます。

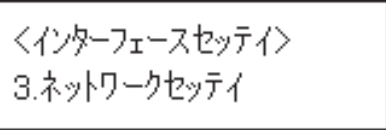
2 **【▲】【▼】キーを押して[インターフェースセッテイ]を表示させ、【OK】キーを押します。**

〈メニュー〉
インターフェースセッテイ

インターフェース設定画面が表示されます。

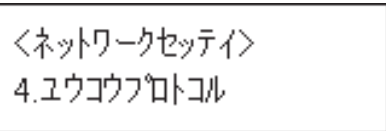
3 **使用するプロトコルを有効にします。【▲】【▼】キーを押して[3.ネットワークセッテイ]を表示させ、【OK】キーを押します。**

工場出荷時の設定は、冒頭の「重要」を参照してください。

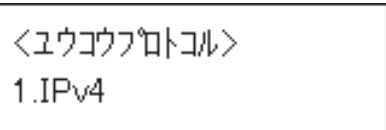
ご使用にならないプロトコルは[ムコウ]にしておくことをお勧めします。

〈インターフェースセッテイ〉
3.ネットワークセッテイ

ネットワーク設定画面が表示されます。

4 **【▲】【▼】キーを押して[4.ユウコウプロトコル]を表示させ、【OK】キーを押します。**

〈ネットワークセッテイ〉
4.ユウコウプロトコル

有効プロトコル設定画面が表示されます。

5 **【▲】【▼】キーを押して使用するプロトコルを表示させ、【OK】キーを押します。**

〈ユウコウプロトコル〉
1.IPv4

6 **【▲】【▼】キーを押して[ユウコウ]を表示させ、【OK】キーを押します。**

〈IPv4〉
*ユウコウ

約2秒後に有効プロトコル設定画面に戻ります。

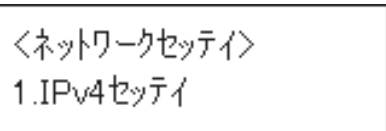
無効にする場合は[ムコウ]を選択し、【OK】キーを押します。

7 **使用するプロトコルを続けて設定します。**

8 **有効にするプロトコルの設定が終了したら、【戻る】キーを押します。**

ネットワーク設定画面が表示されます。

9 **【▲】【▼】キーを押して[1.IPv4セッテイ]を表示させ、【OK】キーを押します。**

〈ネットワークセッテイ〉
1.IPv4セッテイ

本体IPv4設定画面が表示されます。

裏面へ

10 【▲】【▼】キーを押して[2.IPv4アドレス]を表示させ、[OK]キーを押します。

<IPv4セッテイ>
2.IPv4アドレス

現在設定されているIPv4アドレスが表示されます。

設定するIPv4アドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

11 【▲】【▼】キーを押して、カーソルのあるフィールドの値を変更します。

<IPv4アドレス>
11. 22. 33. 44.

補足

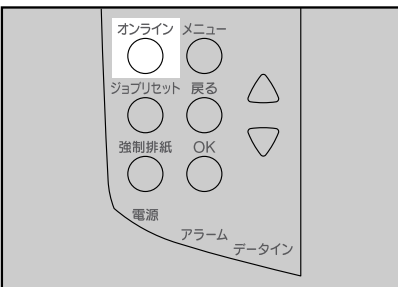
- 【▲】【▼】キーを押し続けると、値が10ずつ増減します。
- 【OK】【戻る】キーを押すと、フィールドを移動します。
- 011.022.033.044は使用できません。指定しないでください。

12 すべてのフィールドに値を入力して、[OK]キーを押します。

<IPv4アドレス>
192.168.xxx.xxx.

IPv4設定画面に戻ります。

13 IPv4アドレスと同様の手順で、[サブネットマスク]、[ゲートウェイアドレス]の項目を設定します。

14 【オンライン】キーを押します。

「セッテイヘンコウチュウ」のメッセージが表示された後、通常の画面に戻ります。

15 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷方法については、「7.テスト印刷する」を参照してください。

DHCPを使用する場合

1 IPv4を使用する場合の 1 から 9 までと同様に操作します。

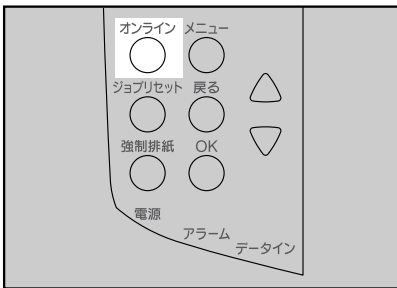
2 【▲】【▼】キーを押して[1.DHCP]を表示させ、[OK]キーを押します。

<IPv4セッテイ>
1.DHCP

3 【▲】【▼】キーを押して[On]を表示させ、[OK]キーを押します。

<DHCP>
On

約2秒後にIPv4設定画面に戻ります。

4 【オンライン】キーを押します。

「セッテイヘンコウチュウ」のメッセージが表示された後、通常の画面に戻ります。

5 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷方法については、「7.テスト印刷する」を参照してください。

参照

- イーサネットの設定の詳細については、『ハードウェアガイド』「インターフェース設定」を参照してください。
- ネットワーク接続に関する各設定項目については、『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」を参照してください。

10 おすすめインストール

Windows 95/98/Me/2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2、またはWindows NT 4.0をご使用の場合、同梱のCD-ROMから簡単にソフトウェアをインストールすることができます。

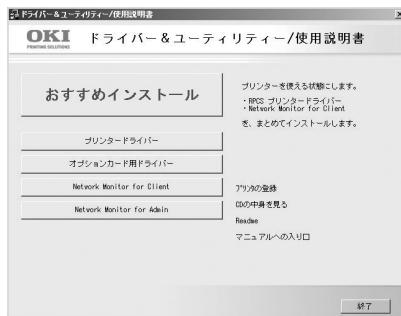
[おすすめインストール]ボタンをクリックすると、プリンターをネットワーク接続している場合は「プリンタードライバー」と「Network Monitor for Client」がインストールされ、TCP/IPポートが設定されます。プリンターをパラレル接続している場合は「プリンタードライバー」がインストールされ、LPT1ポートが設定されます。

重要

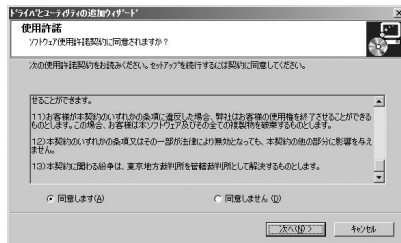
- ご使用のOSがWindows 2000、Windows XP Professional、Windows Vista、またはWindows Server 2003/2003 R2の場合は「プリンタの管理」、Windows NT 4.0の場合は「フルコントロール」のアクセス権が必要です。AdministratorsグループまたはPowerUsersグループのメンバーとしてログオンしてください。
- 本機をUSB接続で使用する場合、おすすめインストールではプリンタードライバーをインストールすることができません。USB接続で使用する場合は、『ソフトウェアガイド』「USB接続」を参照してください。

1 すべてのアプリケーションを終了します。

2 本機に付属のCD-ROM をパソコンのCD-ROMドライブにセットします。

インストーラーが起動します。

3 [おすすめインストール]をクリックします。

[使用許諾]ダイアログが表示されます。

4 ソフトウェア使用許諾契約のすべての項目をお読みください。同意する場合は[次へ]をクリックします。

5 [モデル名]をクリックし、使用する機種を選択します。

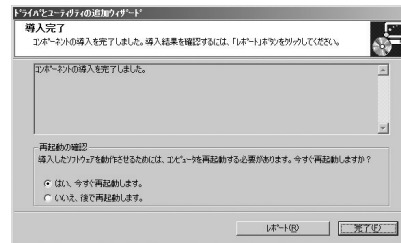
ネットワーク接続の場合、[接続先]にIPv4またはIPv6アドレスが表示されているプリンターを選択します。

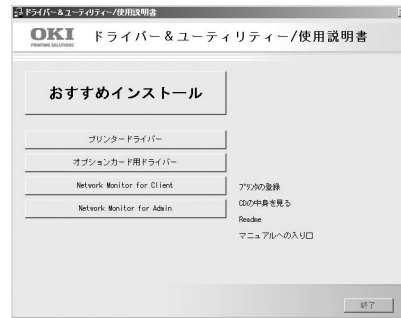
パラレル接続の場合、[接続先]にプリンタポートが表示されているプリンターを選択します。

6 [インストール]をクリックします。

インストールが開始されます。

インストールの途中で「デジタル署名がみつかりませんでした」という画面や、Microsoftのメッセージが表示されることがあります。その場合は、[はい]または[続行]をクリックし、インストールを続行してください。

7 プリンタードライバーがインストールされ、[導入完了]ダイアログが表示されます。

ダイアログに「再起動の確認」が表示された場合は、Windowsを再起動してください。

8 最初の画面で[終了]をクリックし、CD-ROM を取り出します。

9 インストールしたプリンタードライバーのプロパティを表示させ、[テストページの印刷]または[印字テスト]を実行します。正しくインストールされているか確認します。

プリンタードライバーのプロパティについては、『ソフトウェアガイド』「プリンタードライバー画面と設定方法」を参照してください。

補足

- インストールの途中で[キャンセル]を押すと、ソフトウェアのインストールが中止されます。
- OSの設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROMのルートディレクトリにある「SETUP.EXE」をダブルクリックして起動してください。
- パラレル接続で本機とパソコンが双方向通信していない場合は、おすすめインストールをすることができません。本機とパソコン間の双方向通信の設定については、『ソフトウェアガイド』「双方向通信が働かない場合」を参照してください。

お問い合わせ先

■プリンタのご相談と修理について

プリンタの操作方法がわからない、故障かもしれない、修理をして欲しい、商品について聞きたいなど、プリンタに関するお問い合わせをお受けします。

お客様相談センター

0120-654-632

（携帯電話からは03-5846-5921）

受付時間　9：00 ～ 20：00 月曜日～金曜日
9：00 ～ 17：00 土曜日
(但し　祝日を除く)

※ 月曜日～金曜日の17:30～20:00及び土曜日のお問い合わせで、訪問修理が必要な場合は、翌営業日に改めてご連絡をさしあげます。

※ 上記以外にも弊社都合によりお休みをいただくことがあります。

最新プリンタードライバー情報
最新版のプリンタードライバーをインターネットの沖データホームページから入手できます。
http://www.okidata.co.jp

株式会社沖データ

2008年1月 JA G173-8560

43998301EE Rev.1